

かきのき

2019年12月



～ 目 次 ～

- ◇ 新刊本のご案内
- ◇ 一般展示のお知らせ
- ◇ 柿木図書館カレンダー

杉並区立柿木図書館
杉並区上井草1-6-13 ☎03-3394-3801

杉並区立図書館ホームページ

<https://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

◇新刊本のご案内

黄土の奔流	グッドバイ
生島 治郎著／光文社	朝井 まかて著／朝日新聞出版
中国に渡り15年。無一文となった紅真吾は、揚子江から重慶まで溯り豚毛を買い集めるという儲け話に誘われる。だが流域の治安は劣悪で、命の保証はない。一攫千金を狙う真吾は、危険も顧みず出立する！手に汗握る冒険小説。	長崎の油商・大浦屋の女あるじ、お希以（のちの大浦慶）は無鉄砲にも異国との茶葉交易に乗り出した。やがて明治という時代に漕ぎ出したお慶だが、思わぬ逆波が襲いかかる。『朝日新聞』連載に加筆修正し単行本化。
みちづれの猫	都心から行ける日帰り古墳 関東1都6県の古墳と古墳群102 日帰り古墳推進委員会編／ワニブックス
実家の猫に死期が近いことを母親から知らされ、私は東京から金沢に向かうが…。「ミ亚军の帰り道」をはじめ、猫に寄り添われ救われてきた女性たちを描く7編の短編集。『小説すばる』等掲載をまとめて単行本化。	東京タワーのご近所古墳、神奈川の古代アートな古墳、黄門様が発掘した朽木の古墳…。魅力たっぷり&個性豊かな関東1都6県の古墳と古墳群102を紹介する。データ：2019年10月現在。
天下奪回 黒田長政と結城秀康の策謀	誰が科学を殺すのか 科学技術立国「崩壊」の衝撃 毎日新聞「幻の科学技術立国」 取材班著／毎日新聞出版
北沢 秋著／河出書房新社	日本の科学技術力の急転落は一体どうして起きてしまったのか。「科学技術立国・日本」再生への処方箋は果たしてあるのか。平成の国力衰退をもたらした科学政策大改悪の驚くべき真実をあばく。『毎日新聞』連載を再構成・加筆。

◇新刊本のご案内

メビウス	日曜俳句入門
堂場 瞬一著／河出書房新社	吉竹 純著／岩波書店
1974年10月14日、過激派の下山が失踪した。仲間を、家族を、そして最愛の人を残して。警察は下山を追うが捕まえられず、捜査は打ち切りに。そして42年の時を超えて、東京に戻った下山が知った衝撃の真実とは…。	新聞俳壇も、公募俳句大会も！趣味としての投句を「日曜俳句」と名づけた著者が、その魅力を縦横無尽に語る入門書。ノウハウやポイントだけでなく、俳人も驚くエピソードも紹介する。
こんなにも面白い万葉集	星と龍
山口 博著／PHP研究所	葉室 麟著／朝日新聞出版
宮仕えをさぼって怒られた人の歌、妻を思う防人の歌、刑死した大津皇子の歌…。古典のわかりやすい解説に定評のある専門家が、万葉集の和歌より先に現代語訳を紹介し、万葉人の姿を生き生きと描写する。	悪党と呼ばれる一族に生まれた楠木正成の信条は正義。近隣の諸将を討伐した正成は後醍醐天皇の信頼を得ていくが、自ら理想とする世の中と現実との隔たりに困惑し…。未完の長編小説。『週刊朝日』連載を単行本化。

☆☆☆ 一般展示のお知らせ ☆☆☆

懐かしの昭和30年代

昭和の中でも、特に輝いていた昭和30年代にスポットを当てた本を展示します。

期間：令和元年12月3日(火)～令和2年2月2日(日)
場所：2階フロア



柿木図書館カレンダー



12月

日	月	火	水	木	金	土
<u>1</u>	2	3	4	5	6	7
<u>8</u>	9	10	11	12	13	14
<u>15</u>	16	17	18	<u>19</u>	20	21
<u>22</u>	23	24	25	26	27	28
<u>29</u>	<u>30</u>	31				

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
<u>5</u>	<u>6</u>	7	8	9	10	11
<u>12</u>	<u>13</u>	14	15	<u>16</u>	17	18
<u>19</u>	20	21	22	23	24	25
<u>26</u>	27	28	29	30	31	



…休館日

下線 …午後5時閉館

【開館・貸出時間】

月曜～土曜……午前9時～午後8時

日曜・祝日……午前9時～午後5時

12月29・30日 …午前9時～午後5時

【休館日】

第1月曜日・第3木曜日

(祝日と重なったときは翌日が休館日となります。)

年末年始(12月31日～1月4日)